

授 業 目 名	生活環境論I	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	2 年 (前 期)
担 当 教 員 名	廣 岡 幸 峰	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 障害をもった人が家庭や社会の中で生活していくために、望ましい環境とはどのようなものなのか、考える時間としたい。</p> <p>〔学習目標〕 障害をもっていても自己実現できることが大切であり、そのサポートをするのが理学療法士の業務のひとつである。そのための基礎知識を学習することを目的とし、福祉住環境コーディネーター2級レベルの習得を目標とする。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	福祉と生活環境		
第 2 回	生活環境論とは		
第 3 回	心のバリアフリー		
第 4 回	教育と雇用問題		
第 5 回	就労		
第 6 回	社会参加と社会福祉士		
第 7 回	バリアフリー新法		
第 8 回	障害者と災害		
第 9 回	車椅子体験		
第 10 回	車椅子体験の考察		
第 11 回	住宅環境のプランニング		
第 12 回	住宅環境のプランニング例		
第 13 回	住環境整備部位別ポイント		
第 14 回	福祉用具と自助具		
第 15 回	生活環境論のまとめ		
評 価 方 法	期末試験にて評価を行う。		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 福祉住環境コーディネーター検定2級テキスト 東京商工会議所		
履 修 上 の 留 意 点	特になし		
メ ッ セ ー ジ	自分から積極的に授業に参加してください。		